

# 「たけとよ地域クラブ通信」

～やってみたい！が きっとある。～



武豊町教育委員会  
生涯学習スポーツ課  
第6号 令和7年12月

## 27年の歴史とともに 武豊柔道会

創立27年目を迎える「武豊柔道会」は、幼児から中学生まで幅広い年代を受け入れて活動している歴史ある団体です。町内の武道場を拠点に、少年柔道大会や姿三四郎杯など大会にも積極的に出場し、多くのこどもたちが経験を積んでいます。指導の中心にあるのは「楽しく、そしてケガのないように」という想いです。「楽しくなければ意味がない。できない子をできるように、全員をしっかりと見ることを大切にしています」と指導者は語ります。基礎練習を重視し、中学・高校でも活躍できる力を育むことを目標としています。柔道界では、指導者は“2段以上の指導者ライセンス”が必要とされますが、武豊柔道会にはその資格を持つ指導者が7名、さらにサポートメンバー5名が在籍しており、充実した体制でこどもたちを支えています。

生徒からは「先輩や仲間がたくさんいて充実している。自分が習ったことを後輩に伝えられるのがうれしい」との声や、「オリンピックを見て柔道を始めた。友達も増え、黒帯を目標に頑張っている」という前向きな声が聞かれました。

技と心を育みながら、長年にわたり地域のこどもたちを支えてきた武豊柔道会。これからも地域に愛される柔道教室として、次の世代へとバトンをつないでいきます。



## 好きがつながる場所になる 武バド（バドミントン）



今年9月に活動をスタートした「武バド」には、現在14名の中学生が所属しています。この日は通常の指導者に加え、常滑市で活動する社会人指導者6名が駆けつけ、活気あふれる練習が行われていました。代表者は「本当は誰かに立ち上げてほしかった」と笑いながらも、「目の前の子どもたちのために練習の場をつくる必要があった」とクラブ立ち上げの背景を語ります。知り合いにも協力を依頼し、ゲスト指導者を招くことで、より多様な視点からの指導を実現しています。ゲスト指導者の一人は、「自分の子どもも中学生なので、指導に抵抗はありません。自分にできることがあれば今後も続けたい。好きなことで地域に貢献できてうれしい」と話し、温かい支援の輪が広がっていることがうかがえました。

生徒たちからは、「一人ひとりにアドバイスしてもらえる」「自分の課題がわかりありがたい」「試合形式の練習が多く、ルールも理解できてきて楽しい」「バドミントンが好きで、できる時間がうれしい」といった声上がり、学びと楽しさの両方を実感している様子が伝わってきます。バドミントンを楽しみたい子どもたちのために立ち上がった武バド。地域の助け合いの中で成長していくこのクラブの今後に期待が高まります。

### 武豊地域クラブを探すなら武豊町HPで検索！

武豊町では現在、中学生が参加できる18種目、23の地域クラブ団体が、スポーツや文化芸術の活動を行っています。お子さんが興味のある地域クラブがあれば、ぜひ参加をご検討ください。見学希望や、団体への質問がある場合は、配信メールに記載されたURLから各団体へ直接連絡をしてください。